



2 情報提供

適切な情報提供は学校と保護者・地域とをつなぐ

(年間を通して)

学校評価を実施する上で、情報提供はとても大切です。積極的に提供することで保護者や地域住民の学校への理解が進み、信頼関係を築くことにつながります。

何のために情報を提供するのでしょ

情報提供は、学校と保護者、地域住民をつなぎ、学校を理解してもらいお互いにパートナー関係を築くためには欠かせないものです。

- ① 子どもの様子や学校の取組状況などの情報提供を丁寧に行うことが、より客観的な学校評価につながります。そして同時に、学校の諸活動参画への保護者や地域住民の意識を高めます。
- ② 学校のよさや努力、取り組みたいと考えていることを外に向かってアピールしたり、抱えている課題を率直に示したりすることで、保護者や地域住民等からの理解や支援を得ることが期待できます。
- ③ 情報を提供することで、保護者に安心感を与えることにもなります。

学校を知ってもらうための情報・資料を集めて、整理しよう

目標の達成状況を把握し、学校の現状を関係者評価委員や保護者や地域住民へ公表する上で、学校運営に関する様々な情報や資料を収集し整理しておく必要があります。

これらの情報・資料を日常的に実践しながら収集・整理し、教職員間で共有すると共に、自己評価の実施や保護者・地域への情報提供等に活用します。

目標達成状況が分かるもの	達成に向けた学校の取組状況が分かるもの
<ul style="list-style-type: none"> ・各種アンケートや実態調査、学力検査結果、 図書の出借冊数、欠席状況、 保健室来室状況、相談状況 等 ・職員アンケート、保護者アンケート、参観日・ 学級懇談会参加者数 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育計画 等（教育目標、経営ビジョン、 教育課程、指導計画 等） ・学習指導や生徒指導、児童の様子など学校の 取組の分かる資料（指導案、授業の板書、掲 示物の写真 等）

学校に来てもらうために 知ってもらうために 工夫をしよう

- ① 案内状の配布や電話連絡など、学校に足を運んでもらう工夫をしましょう。
- ② 来校される際の、専用の名前札を渡すのもいいでしょう。
- ③ 学校訪問の際に、観察の観点を分かりやすくするために、評価委員が記入するチェックシートなどを工夫しましょう。

資料P48

来校を待つことの次に、学校から出て情報発信をしよう。

- ① 児童生徒が学校から、幼稚園、保育園、高齢者施設等に出て行きましょう。
- ② 地域の行事に積極的に出て、学校をどんどんアピールしましょう。
- ③ 小中学校の合同行事、小中学校PTA行事などで活動を広げましょう。

時期	PDCA	評価活動	提供する情報	提供方法 など
4月		1 目標設定	○学校の概要、現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便り ・ホームページ ・メール ・PTA 総会でなどの説明 等
5月		2 情報提供（通年）	○学校の目標や計画	
		3 第1回学校関係者 評価委員会（説明）	○学校評価に関すること 進め方、学校関係者評価の目的 学校評価活動計画・内容、会議 スケジュール、学校を見る観点	<ul style="list-style-type: none"> ・月行事予定表 ・学校だより・食育だより ・学力向上だより ・保健だより ・校内研修だより（授業実践） ・PTA 広報誌 等
6月		4 実行・実践（通年）	○個人情報の取扱 等	
7月		5 中間評価	○これまでの教育実践の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・職員アンケート結果 ・外部アンケート結果 等
8月		第2回学校関係者 評価	○職員による中間自己評価結果 （取組状況、児童の姿） 等	
9月			○学校の取組状況や子どもの姿が 見える資料（随時）	<ul style="list-style-type: none"> ・月行事予定表 ・学校だより・食育だより ・学力向上だより ・保健だより ・校内研修だより（授業実践） ・PTA 広報誌 等
10月				
11月		6 実態把握のための 外部アンケート	○外部アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA 広報誌 等
12月				
1月		7 学校自己評価の 実施	【事前配布】 ○学校関係者評価の進め方 ○事前評価の依頼 ○重点目標を中心とした学校の 取組状況、成果と課題 ○学校自己評価結果 ○評価に必要な資料 ○評価の参考になる資料 取組状況・児童の表れ （写真、板書、グラフ、掲示物等） ○保護者から学校への要望等	<ul style="list-style-type: none"> ・評価表 （学校自己評価結果・関係者 評価の記入欄） ・アンケート集計表 ・評価の参考になる資料 （重点目標に関して） ・説明用プレゼン資料 等
		8 第3回学校関係 者評価（最終評価）		
2月		9 改善策の立案と 評価総括表の作成		<ul style="list-style-type: none"> ・HP ・学校便り ・PTAでの説明 など
3月		10 公表と教育委員 会への報告	○評価総括表（保護者・地域・教 育委員会）	

2 情報提供 実践例

保護者、地域との双方通行を進めよう！

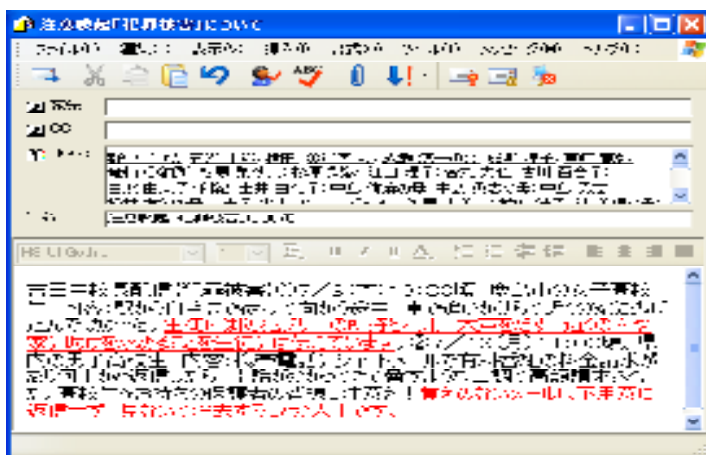
学校と保護者及び地域住民とパートナー的関係を築けるように積極的な情報提供に取り組んだ。情報提供は学校と保護者及び地域住民をつなぎ、学校を応援してもらうためには不可欠なものである。その具体的な方策として「メールによる情報発信の工夫」や「学校だより・学級だより・道徳だより等の工夫を行った。

【メールによる情報発信の工夫】

学校メールを開設し、保護者や学校関係者に向け、情報をタイムリーに、正確に発信した。以下に工夫した点について述べる。

発信内容をタイムリーに、「危機情報及び対応」「月行事」「〇〇中輝きメール」「行事や連絡」等について発信した。

情報漏洩がないように注意を払い、宛先をBCCに打ち込み、情報対漏れに注意した。



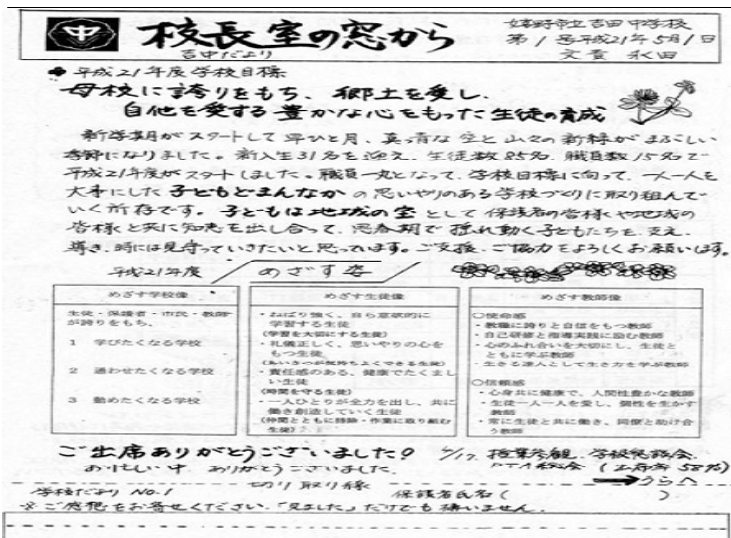
【学校だより・学級だより・道徳だより等の工夫】

学校理解のために各便り等で工夫した。便りでは保護者や地域住民の方に学校目標や主な活動及び取組状況等を取り上げ、学校の実情を知ってもらうために工夫した。又、今年は学校からの一方的な情報提供のみでなく、地域を生かすための手立てを取った。

学校目標の実現に向けてどう取り組んでいるかを保護者や地域住民に知らせた。

また、便りには毎回学校目標を明記し、読む人に意識してもらうように工夫した。

学校・学級だよりが学校だけの一方通行にならないように、保護者や地域の方のご意見や気づきを生かすために、返信欄を設けた。



校長室の窓から 2021年度
吉田中学校 第1号 2021年5月/日 文章 秋田

◆ 平成21年度学校目標
母校に誇りもち、郷土を愛し、
自他を受容する豊かな心もった生徒の育成

新学期がスタートして半年と月、真澄な空と山々の新緑が美しい季節になりました。新入生31名を迎え、生徒数28名、平成21年度がスタートしました。職員一丸となって、学校目標に向けて、一人一人に力をつけて子どもとまんなかの思いやりのある学校づくりに取り組んでいく所存です。子どもは地域の宝として保護者の皆様や地域の皆様と共に知恵を出し合って、忘れぬ思い出をたくさん作り、時には見守ってほしいと思っております。ご支援、ご協力をお願いいたします。

平成21年度 のごすそ		
めざす学校像	めざす生徒像	めざす教師像
生徒・保護者・市民・教師が誇りをもつ。	・おびや強く、自ら主体的に学習する生徒 (学習を大切にする生徒) ・礼儀正しく、思いやりの心をもつ生徒。 (いじめの被害者にもやさしく) ・責任感のある、健康でたくましい生徒。 (時間を守る生徒) ・一人ひとりが全力を出し、共に働きあわせていく生徒 (仲間とともに輝き、作業に取り組む生徒)	・使命感 ・教師に誇りと自信をもつ教師 ・自己成長と指導実践に思い教師 ・心のふれ合いを大切に、生徒とともに学ぶ教師 ・生き生きとした生活力と学習意欲 ・信頼感 ・心身共に健康で、人間性豊かな教師 ・生徒一人一人を愛し、個性を生かす教師 ・常に生徒と共に働き、同僚と助け合う教師

ご出席ありがとうございました。 7/7 指導教員、学校総務、PTA総会 (2021年5月)

お忙しい中、お力添えをありがとうございます。

学校だより No.1 切り取り線 保護者氏名()

*ご返信をお寄せください。見返したくありません。

今後とも地域の声を生かすとともに、情報提供に努め、学校・保護者・地域とパートナー的関係が築けるように努めているところである。